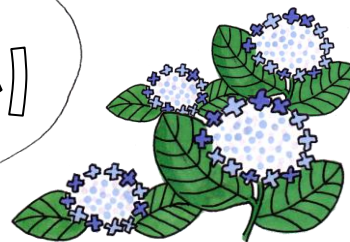


中央図書館内

TEL 0299-92-3746

FAX 0299-93-0946



出前講座実施報告

4月から5月にかけて、大野原小学校で3年生から6年生のクラスごとに出前講座を実施しました(合計12回)。その中で今回は、5月20日(金)に行った3年生対象の出前講座『図書館たんていだん』を紹介します。

この講座は、本の分類を学び実際に学校の図書館を探検した後、【大野原小学校図書館地図】を作るといった内容です。学習の最終目的が分かりやすかったため、どの子どもも楽しく意欲的に授業に臨むことができました。また、探検を通していつも利用していた学校図書館の本が種類ごとに分けられていたことを知り、これからは先生や友だちに頼らずに自分で本を探したいという子どもたちの意気込みも聞くことができました。

探検時の児童への助言や終盤での絵本読み聞かせなど、学校図書館指導補助員の協力もあり、充実した講座となりました。



授業のひとつコマ。みんな真剣なまなざし！

『図書館たんていだん』 講座内容 (45分)

- 1 紙芝居「分類ってなに？」を見る。
- 2 本の探し方を考える。
- 3 本の分類(日本十進分類法)を知る。
- 4 学校図書館を探検する。
- 5 本の場所を皆で確かめ、学校図書館地図を完成させる。
- 6 練習問題をする。
- 7 まとめと振り返りをする。
- 8 絵本「としょかん町のバス」の読み聞かせを見る。

学校図書館アドバイザーからのひとこと 特色豊かな学校図書館運営



昨年度の全国学校図書館協議会による「学校読書調査」では、小・中・高とも緩やかに子どもの読書冊数の増加がみられました。その理由として、部活動などの活動時間が減少し、家で過ごす時間が増え、読書をするゆとりが生まれたのではないかと推測されます。

学校における読書活動を支える大きな柱のひとつに、「読書タイム」があります。本好きな子どもを増やすだけでなく、始業前に心を落ち着かせることができ、授業に集中しやすくなるといった効果から、あっという間に全国に広がりました。しかしながら、英語教科化、コロナ禍におけるリモート学習、さらに教員の働き方改革などにより、いつしか朝の読書タイムの確保が難しくなっているのが現状のようです。

本をめぐる環境が良い方向に向かっている今、コロナ禍における学校や学校図書館の工夫も見逃せません。本好きの子どもを育てるには、ブックトーク、ビブリオバトルなど様々な手立てが考えられます。ぜひ、各学校独自の取り組み方を検討され、特色豊かな学校図書館運営ができることを期待します。引き続き、学校図書館と市立図書館との連携を強く支援できればと考えています。

各学校の取り組み紹介

第6回

神栖第四中学校

昨年度卒業生に

しおりを進呈

神栖第四中学校の学校図書館では昨年度末、日頃の利用に感謝を込めて、卒業生(利用者)に対し卒業記念のしおりを進呈しました。

いろいろなパターンのしおりを用意しましたが、メッセージには『かみよん』の4文字を潜ませて、卒業生への応援の気持ちを込めました。

指導補助員からの力強い励ましが届いたことと思います。3年間使った馴染みの図書館から、嬉しい贈り物でした。



よい企画ですね!

展示用品、ご活用ください!



今年度の配布物:

- ブックエンド (L) 10個
- 展示スタンド (大) 2個 (小) 5個
- 円盤クリップワイヤースタンド (大) 10個 (小) 5個
- Wクリップ (大) 2個

5月13日(金)に行われた教育指導課主催の第1回学校図書館指導員・指導補助員研修会后、当センターから全学校図書館へ展示用品を配布しました。この展示用品配布は、学校図書館環境整備支援事業の一環として、2019年から全校を対象に毎年行っているものです。どんどん活用してくださいね。



支援センター1学期

これからの動き



統計報告の提出

毎月10日 ※早めに提出願います

定期巡回 6~7月に1回訪問予定
(各校の訪問日は巡回スケジュール参照)

学校図書館アドバイザー訪問 6/29(水)まで

注目!

図書購入 第2回目

6月第2週 : 購入依頼書の配布
7月第2週 : 購入依頼書提出メ切

配本の予定 第2回目

波崎方面:配本 6/1(水)→回収 7/13(水)
神栖方面:配本 6/2(木)→回収 7/14(木)

